

Think Together, Think Future.

令和7年度に実施するPBL教育で、学生に刺激を与え応援していただける企業メンターの方を募集します！

- ・募集期間：2/5(水)～3/21(金)
- ・募集人数：40名

メンターの役割

- ①現地参加（5月から7月にかけて計4回（90分／回））
- ②説明資料の作成（企業概要、自社の魅力、学生に考えてほしいテーマ（※1））
- ③グループワークに参加し、提案への助言や技術的アドバイスを実施

PBL教育の概要

- 【目的】学生の「主体的な学び」の質を高め課題発見力・解決力、協調性を養成する
- 【授業名】PBLⅠ・PBLⅡ
- 【対象】2年生と4年生の約400名
- 【期間】令和7年4月から9月（予定）

募集概要

- 【応募資格】県内事業者（※2）または支援団体（※3）
- 【募集人数】40名（※4）
- 【謝礼】メンター1人につき49,500円（税込）（※5）

※1 テーマは授業を担当する高専教員と適宜調整を行い決定します。

※2 「県内事業者」…鳥取県内に本店、支店、営業所、事務所その他名称の如何を問わず、事業を行うために必要な施設を有して事業活動を行う者

※3 「支援団体」…鳥取県内に主たる事務所を有する商工会議所、商工会連合会、農業協同組合その他特別の法律により設立された組合その他の事業者の事業活動を支援する団体

※4 同一事業者及び団体から複数人申込も可能ですが、応募者多数の場合は調整を実施する場合があります。

※5 旅費を含めた金額で、現地参加日程4回すべてに参加された場合の支給額です。やむを得ない事情により不参加日程がある場合は減額調整します。

本事業は、鳥取県議会令和7年2月定例会における予算成立を前提に実施される、停止条件付の事業です。そのため、鳥取県議会令和7年2月定例会で予算が成立しない場合には、企業メンターを公募したことに留まり、いかなる効力も発生しません。



【申込に関するお問い合わせ】
鳥取県商工労働部産業人材課
☎ 0857-26-7691
✉ sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp

【PBL教育に関するお問い合わせ】
米子工業高等専門学校 企画・社会連携係
☎ 0859-24-5007
✉ kikaku@yonago-k.ac.jp

お申込は
こちら

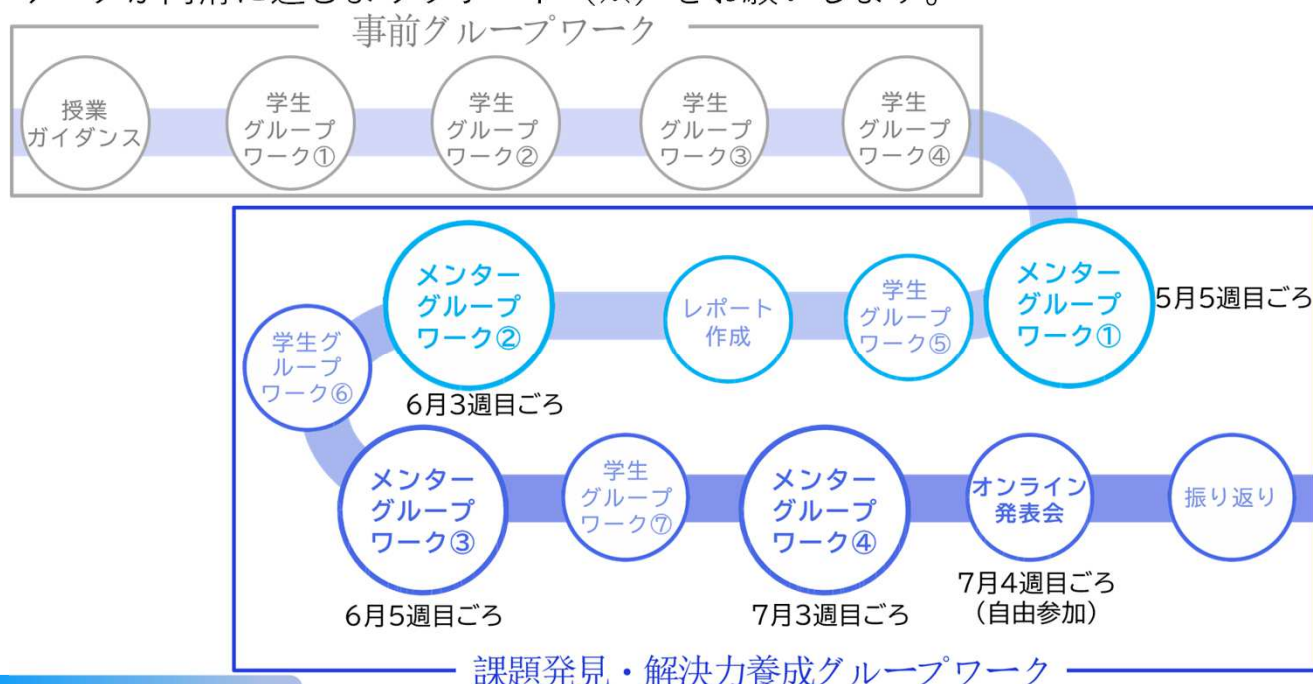
1. はじめに

米子高専では、学生の「主体的な学び」の質を高め課題発見力・解決力、協調性を養成するため、PBL教育（PBL：Project/Problem Based Learning）を実施しています。このたび県と連携した新たな取組として、学生の成長を後押ししていただける企業メンターの方を公募することとしました。

みなさまの多種多様な経験・知見が、これから社会に羽ばたいていく学生にとって大きな刺激となりますので、ぜひPBL教育への参画をお願いします。

2. PBL教育の流れ

企業メンターの方にはメンターグループワーク①～④に現地参加していただきます。メンターグループワークでは、提示していただいたテーマに対する学生の分析内容や解決案について助言・技術的なアドバイスをお願いします。加えて、グループワークが円滑に進むようサポート（※）をお願いします。



3. ご依頼事項

①企業メンター向けガイダンス（オンライン）への参加

申込企業を対象に、4月上旬にガイダンスを開催し事業詳細・依頼事項等をご案内しますので、可能な限り参加をお願いします。（アーカイブ配信も予定）

②派遣者の決定及びテーマの提示

①のガイダンスを踏まえ、派遣いただく方の情報及び学生に提示するテーマを提出していただきます。提出されたテーマについて、担当教員と調整を行っていただきます。

③プレゼン資料作成

メンターグループワーク①で使用する資料の作成をお願いします。

（発表時間は5分／社、資料には自己紹介、提示テーマ、提示した背景等を記載）

④メンターグループワークへの参加

上記（2. PBLの流れ）に記載のとおりです。

※メンター1人につき1～2班をサポートしていただく予定です。なお、班は2年生3名と4年生3名の計6名で構成されています。